

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	オフィスTOBIRA
住所	埼玉県川口市戸塚一丁目9番15号 チャールズⅡ 2階
電話番号	048-291-7578

事業所番号	1110203179
管理者名	南 真
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容> 活動場所 埼玉県川口市西川口3-29-1</p> <p>実施日程 月曜日から金曜日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>買い取った商品のネットへのアップ及び梱包作業</p> <p>利用者数 2～3名</p>	
<p><目的> 地域連携活動のねらい 障害者施設への理解を得る事が出来る。 利用者が一般企業の雰囲気になれる事。</p> <p>地域にとってのメリット 障害者施設への理解を深めてもらえる。 広報が出来る。</p> <p>対象者にとってのメリット 一般就労に対する意欲向上や達成感 また、他の作業を知る事で、他職種への視野が広がる。</p>	
<p><成果> 実施した結果 職員と企業側での連携を取り、雇用を視野に入れて貰える事にも繋がり、コミュニケーションの勉強にもなった。また、利用者間の交流も深まった。</p> <p>得られた成果 一般企業のルールの下、スキルをアップを図る事ができ、結果的に事業所内で出来る事を増やす事に繋がった。</p> <p>課題点 伝え方等の工夫が必要 障害特性を会社全体に知ってもらう必要がある。</p>	<p>活動コメント 利用者同士で作業を相談しながら進める事ができた。 慣れない場所や作業で、精神的な疲れもあったが、すべての工程がこなせ、仕事への自覚も芽生えて良かったと思う。</p>

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価			
<p>人員不足が改善された事で、以前より作業スピードが上がったと感じている。 WEBデザイナーや通信販売事業は今後も需要が高い為、熱心に作業に取り組んでいて一般就労を希望する方に対しては、弊社からお声掛けできればと思う。 障害特性も様々なので、より集中して取り組めるように、職場全ての方の理解が必要であると感じている。</p>			
今後の連携強化に向けた課題			
<p>それぞれの障害特性を理解してもらう為にも、職業指導員や生活支援員より、個々の得意な事や苦手な事を情報共有していく事が必要であると感じる。また、双方間で関わり方や作業指示を手順化する事で、作業精度も上がっていくと感じる。</p>			
連携先企業名	アトラストリー株式会社 川口支店	担当者名	海老様